



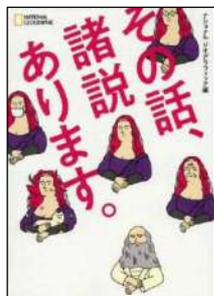
図書館から こんな本を

Vol.210
2020/7/21
甲南女子中高・図書館

夏到来！涼しいお部屋で読書はいかが？

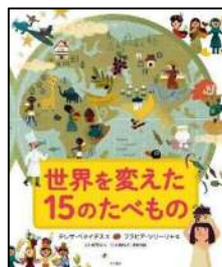


『その話、諸説あります。』
ナショナルジオグラフィック編 049/N



「モナ・リザのモデルは？」「人魂の正体とは」など未だに答えが分かっていない謎について、著者が研究者たちに話を聞き、いくつかの説として紹介している。「世界史」「日本史」「科学」「動物」「宇宙」からテーマを集め、誰でも楽しめる。はたして真実はこの中にあるのか。

『世界を変えた15のたべもの』
テレサ・ベネイテス文；フラビア・ソリーリャ絵 596/B



わたしたちが毎日のように食べているコムギやカカオやジャガイモは、どこからやってきたのだろうか。どんな風に食べられ始めたのか、絵と共にわかりやすく解説。生産国や消費国などの統計データや、レシピなども紹介している。

『世界から消えゆく場所
万里の長城からグレート・バリア・リーフまで』
トラビス・エルボラフ、マーティン・ブラウン著 290/E



自然災害によって消失した都市や、存在を忘れられ「再発見」された湖など世界の37か所を紹介。また現在、消失の危機に直面している場所もある。人口増加により汚染された海、絶滅していった動物たち。この本を読んで何を考えるだろうか。

『伝統ゲーム大事典
子供から大人まであそべる世界の遊戯』
高橋浩徳著 781.9/T



「いっせーの一せ」「マフィア（人狼ゲーム）」など今も親しまれているゲームから、「百人一首」「羽根つき」まで、老若男女問わず楽しめる世界各国のゲームを紹介している。発祥の地域や遊び方、各地で開催されているイベントまで紹介しているので、ぜひ遊んでみよう！

『13歳からの税』
三木義一監修 345/J



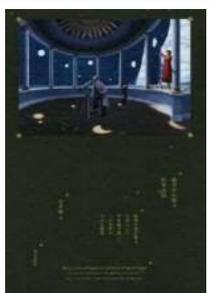
税の仕組みについて、分かりやすく解説。働いて稼いでいないからまだ自分には関係ないと思いませんか？しかし税は社会を成り立たせるために無くてはならない存在。社会に出て困らないように今から学んでみよう。

『ドミノin上海』
恩田陸著 913.6/On



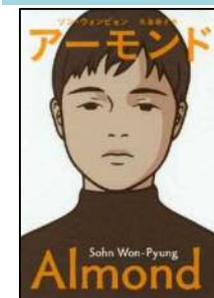
25人と3匹が巻き起こすスピード感あふれるコメディ小説。前作『ドミノ』は東京を舞台に、今作は上海が舞台に。前作からのお馴染みのキャラクターから新キャラまで、誰一人として見逃せない！ドミノが倒れるような読書体験をどうぞ。

『銀河の片隅で科学夜話
物理学者が語る、すばらしく不思議で美しい
この世界の小さな驚異』 全卓樹著 404/Z



流れ星はどこから来るの？宇宙の中心はどこにあるの？など様々な分野の科学の話が22話収録されている。1話10分程で読めるので、朝の読書にピッタリ！科学の神秘的な世界をのぞいてみませんか？

『アーモンド』
ソン・ウォンピョン著；矢島暁子訳 929.13/S



2020年本屋大賞翻訳小説部門第1位の作品。感情を感じられず、感情というものがない少年と、幼いころに両親と離れてしまった不良少年の成長物語。人を愛することとは、人に共感するとはどういうことなのか、考えさせられる一冊。



今月の新着から



■0 総記

『加害者家族を支援する：
支援の網の目からこぼれる人々』(岩波ブックレット)
阿部恭子著 080.1/1027

■1 哲学

『なぜ「やる気」は長続きしないのか：
心理学が教える感情と成功の意外な関係』
デイヴィッド・デステノ著 141.6/D

■2 歴史

『図説「大和名所図会」を読む：
奈良名所むかし案内』
本渡 章著 291.65/H

■3 社会科学

『どうなってるの?税金の使われ方：
学ぶ・くらしを守る：学校・文化・警察・消防ほか』
税金の使われ方編集委員会編著 345/Z/2
『遠野奇談』 佐々木喜善著 388.122/S

■4 自然科学

『ザ・ヒストリー科学大百科』
トム・ジャクソン著 402/J
『グレタと立ち上がろう：
気候変動の世界を救うための18章』
ヴァレンティナ・ジャンネッラ著 451.85/J

『サンゴの白化：
失われるサンゴ礁の海とそのメカニズム』
中村崇, 山城秀之編著 483.35/N

『知っておきたいカラダの不思議：
人体はうまくできている』
恩田和世著 491.3/O

『絵でわかる薬のしくみ』 船山信次著 491.5/F

■5 技術

『ふくしま原発作業員日誌：
イチエフの真実、9年間の記録』
片山夏子著 543.5/K

『南インド料理店総料理長が教える
だいたい15分!本格インドカレー』
稲田俊輔著 596.22/I

■6 産業

『みんなの園芸店：春夏秋冬を楽しむ庭づくり』
大野八生著 620/O

■7 芸術

『13歳からのアート思考：
「自分だけの答え」が見つかる』 末永幸歩著 704/S
『いのちの樹：
IKTT森本喜久男カンボジア伝統織物の世界』
内藤順司著 A748/N
『リサ・ラーソン展：創作と出会いをめぐる旅』
リサ・ラーソン著 751.3/L

■8 言語

『通訳というおしごと』 関根マイク著 801.7/S

■9 文学

『大人になるまでに読みたい15歳の海外の詩
①愛と季節 ②私と世界』
青木健編 908.1/A/1, 2
『イマジン?』 有川ひろ著 913.6/Ari
『雲を紡ぐ』 伊吹有喜著 913.6/Ibu
『社会とことば
ー井上ひさし発掘エッセイ・セレクション』
井上ひさし著 914.6/I
『人生論あなたは酢ダコが好きか嫌いかな：
女二人の手紙のやりとり』
佐藤愛子・小島慶子著 甲914.6/サ

■文庫・新書

『陸海の交錯：明朝の興亡
(シリーズ 中国の歴史)』(岩波新書)
檀上寛著 080.1/1807
『繊細すぎてしんどいあなたへ：HSP相談室』
(岩波ジュニア新書)串崎真志著 081.9/1/919
『この文化部がすごい：部活魂!』(ちくまプリマー新書)
読売中高生新聞編集室著 081.9/チ/352
『ウラモオモテもわかる哲学と宗教』
島崎晋著 102.8/シ

『裁判長の沁みる説諭：
刑事法廷は涙でかすんだ...』 長嶺超輝著 327.6/ナ
『スマホ依存から脳を守る』
中山秀紀著 493.74/ナ

『感染症対人類の世界史』
池上彰・増田ユリヤ著 493.8/I

『読書嫌いのための図書室案内』
青谷真未著 913.6/7

地震、津波、豪雨、洪水、土砂災害、感染症・・・

最近、日本を次々に襲う災害は、“想定外”と形容されることが多いです。自然災害だけでなく、感染症もいまだ猛威を振るっています。これらが単独ではなく、複数で襲ってきたとき、“想定外”をはるかに超える被害となり、対応も極めて困難なものになっていくことが考えられます。少しでも被害を少なくするために、日ごろから防災への意識と知識を持ち、偽ニュースを見極める力を持つことが大切です。

図書館には、災害や防災に関する資料がたくさんあります。校内ならどこにいても、**学校のホームページから、[スクールライフ]⇒[図書館]⇒[生徒・教職員蔵書検索トップページへ]**(画面右上)をクリックしていくと蔵書検索の画面が開き、資料を探すことができます。また、このページから、新聞や百科事典のデータベースを読むこともできます。

正確な知識と情報を素早く手に入れ、冷静に災害に対応できる力を身につけてください。